

平成28年9月定例会 経済文教委員会委員長報告

30番 塩入 学でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、経済文教委員会に付託されました議案並びに請願の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

経済文教委員会に付託されました7件の議案につきましては、全て原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、委員会において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

初めに、議案第109号 平成28年度長野市鬼無里大岡観光施設事業特別会計補正予算について申し上げます。

本議案は、鬼無里の湯の火災に伴う、指定管理者が行う浴室棟再建工事に対する支出として、市の収入となる災害共済金を限度額とした債務負担行為を設定するものであります。

本再建工事に当たっては、指定管理者が損害賠償相当額以上の負担をするとのことではありますが、今後の緊急時の指定管理者の負担の在り方について関係部局と検討するとともに、指定管理者に保険の加入を促す等の対応を行うよう要望いたしました。

次に、議案第116号 長野市農業研修センターの設置及び管理に関する条例について申し上げます。

農業研修センターの研修課程については、農産物の加工を初めとした農業の付加価値を高める講座を実施するよう要望いたしました。

次に、商工観光部の所管事項について、2点申し上げます。

1点目は、NHK大河ドラマ真田丸に関連した誘客事業についてであります。

本委員会では、積極的に行政視察を行い、去る7月にも上田市を視察いたしました。上田市は、真田丸放映を契機とし、誘客事業において大変な成果を上げており

ました。本市においても、真田宝物館、真田邸、文武学校の来場者数が前年同期比の約 2.8倍とのことではありますが、真田丸放映終了後においても、引き続きにぎわいの創出に努めるよう要望いたしました。

2点目は、城山公園再整備に伴う観光施策についてであります。

現在、長野県信濃美術館整備検討委員会において、信濃美術館の今後の在り方について検討が進められておりますが、本再整備を観光客の市内滞在時間を延ばす契機として、本市において観光面からも積極的に取り組むよう要望いたしました。

次に、教育委員会の所管事項について申し上げます。

子ども議会についてであります。

本年3月に、わくわくリーダーズながのの体験学習として、子ども議会が開催され、本委員会との懇談会も開催されました。子ども議会の取組は、アクティブ・ラーニングそのものであり、主権者教育の観点からも重要であるため、小・中学生だけでなく市立長野高等学校の生徒の参加も促しながら、引き続き実施するよう要望いたしました。

最後に、請願の審査について申し上げます。

請願第19号 「奨学金制度の充実等を求める意見書」の提出を求める請願、並びに請願第20号 返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める請願について申し上げます。

両請願の審査に当たっては、一括審査とし、請願第19号については参考人の出席を求め、趣旨等の説明及び質疑を行いました。

両請願については、請願者の願意を酌み、いずれの請願についても全員賛成で採択すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。